

# 銀河レポート401

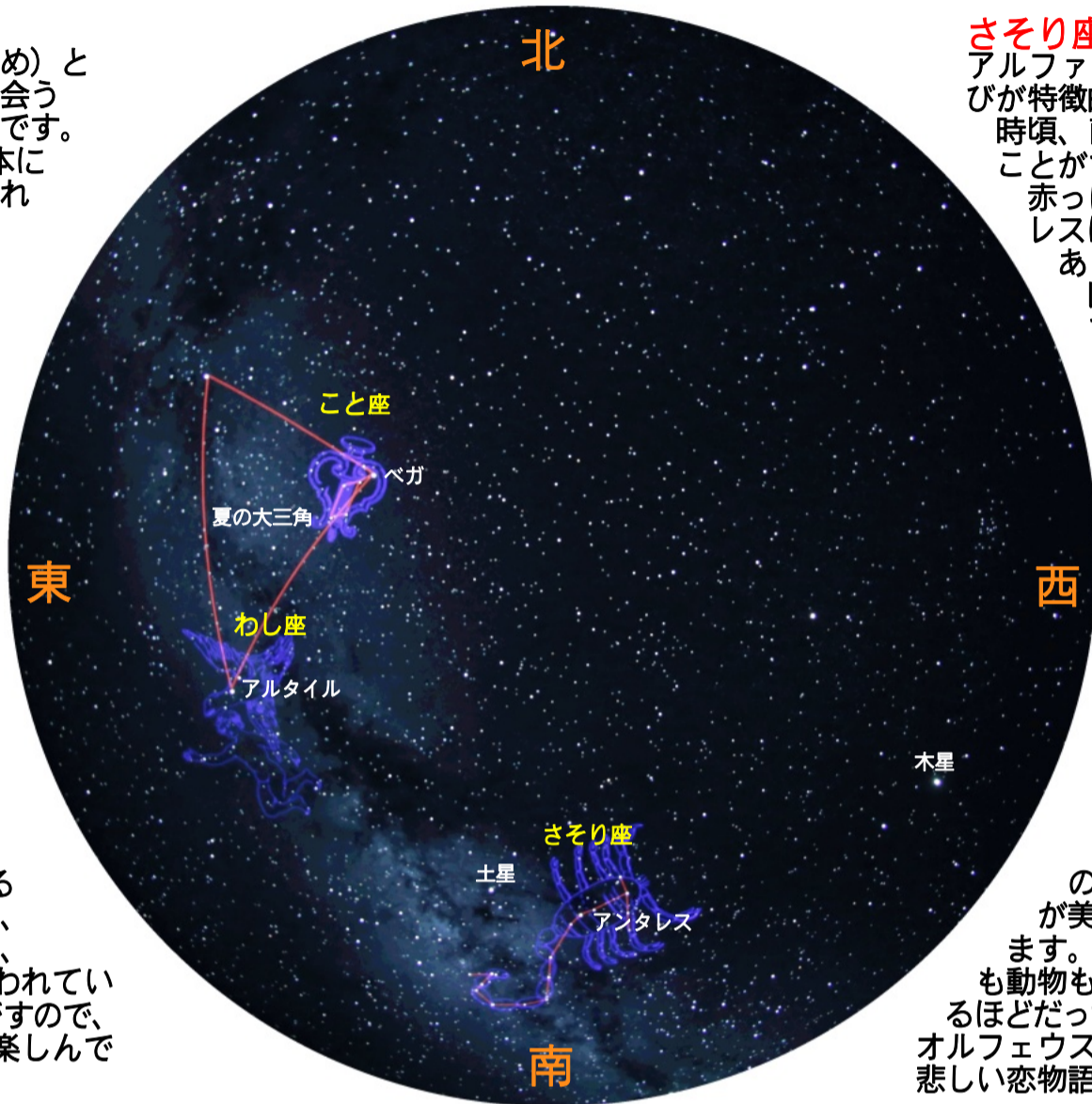
No. 26  
7月号

発行日：平成29年7月1日  
編集&発行：四日市市立博物館  
プラネタリウム  
電話：059-355-2700  
HP：<http://www.city.yokkaichi.mie.jp/museum/museum.html>

## 7月の星空

### 七夕

7月7日は、年に一度、織姫（おりひめ）と彦星（ひこぼし）が天の川を渡って会うことを許されたといわれる七夕の日です。七夕伝説は、8世紀頃に中国から日本に伝わり、宮中の行事として執り行われてきましたが、江戸時代になると、日本古来の収穫祭や祖霊祭と融合し庶民に広まりました。今でも願い事を書いた短冊を笹に飾りますが、七夕祭りが終わると、笹は川や海に流され、笹が天の川に届けば、願いが叶うとされています。実際の空で織姫星と彦星を眺めるのには、まず東の空に、明るい三つの星で作る「夏の三角形」を見つけてみましょう。「夏の三角形」を作る星の中で、一番明るい星が織姫星（こと座のベガ）、次に明るい星が彦星（わし座のアルタイル）です。ただ、残念ながら、7月7日は梅雨の時期にあたるため、夜空が晴れることは少ないかもしれません。本来の七夕は、月の満ち欠けを元にした旧暦の7月7日に行われていました。その日の月は、半月（月齢7）になることから、半月を船の形に見立てて、織姫と彦星が、この月の船に乗って、天の川を渡ることができたとも言われています。今年の旧暦の七夕は8月28日ですので、その日にもう一度、本来の七夕を楽しんでみるのもいいかもしれませんね。



### さそり座

アルファベットのSの字のような星の並びが特徴的なさそり座は、7月中旬の夜9時頃、南の空の低いところで見つけることができます。さそりの心臓に輝く赤っぽい星は、アンタレス。アンタレスには「火星の敵」という意味があります。赤く輝く火星とアンタレスがまるで、赤い色を競い合っているようだということから、そんな呼び名がついたといわれています。アンタレスは、実際は、太陽の230倍もある、大変大きな年をとった星（赤色超巨星）であることが知られています。

### こと座

青白く輝くベガの近くに、暗めの星が四つ、平行四辺形を作っているあたりがこと座です。ギリシャ神話によると、伝令の神ヘルメスが波打ち際に捨てた海ガメの甲羅に7本の糸を張って作った竖琴で、音楽の神アポロンの息子オルフェウスが美しい音色を奏でたといわれています。オルフェウスの演奏に、神も人も動物も森の木々たちまでもが聞きほれるほどだったということです。こと座には、オルフェウスと妖精エウリディケとの美しく悲しい恋物語が伝えられています。

GINGA PORT401内で撮影

## 小惑星探査機はやぶさ2のミッションについて知ろう！



2014年12月3日に打ち上げられた小惑星探査機はやぶさ2は現在、小惑星リュウグウに向かって飛行中です。来年の6月頃に到着し、その後調査が始まります。今回の調査によって、太陽系の起源や進化の謎がさらに明らかになることが期待されています。現在放映中のプラネタリウム一般番組「HAYABUSA 2 RETURN TO THE UNIVERSE」や7月22日の宇宙塾で、はやぶさ2のミッションについて詳しく知ってみませんか？

宇宙塾に「はやぶさ2」プロジェクトマネージャー 津田雄一さんが登場！

宇宙塾「はやぶさ2～いよいよ小惑星到着～」

日時：7月22日（土）18：30から20：00（開場18:15）

場所：プラネタリウム

定員：140席 ※当日9:30から1階総合受付で座席券を発行

料金：無料（1名様につき1席分まで）

※中学生以下は保護者同伴



JAXA津田雄一氏

プラネタリウムで放映中！  
HAYABUSA2 RETURN TO THE UNIVERSE

## 7月のガリレオ教室

### 〈流星のひみつ〉

8月12日には3大流星群の一つ「ペルセウス座流星群」が見られます。そこで、流れ星ってどんな星？流れ星の正体は？など、流れ星について天文ボランティアが分かりやすく解説します。

日時：7月9日（日）  
①11：00から11：20  
②14：00から14：20  
場所：コズミックラウンジ



※ 当日の自由参加 参加無料



## ★★観望会★★

《博物館主催きらら号観望会》

日時：7月22日（土）

時間：19時30分から21時

場所：市民公園

内容：木星と土星を見よう

※天候不順時は中止です。  
※当日の自由参加です。

《天文ボランティア主催観望会》

日時：7月1日（土）

時間：19時30分から21時

場所：伊坂ダムサイクルパーク

管理事務所付近  
内容：月や木星を見よう

※天候不順時は中止です。  
※きらら号は出勤しません。

## 7月の月

1日  上弦

9日  満月

17日  下弦

23日  新月

## 編集後記

7月の梅雨が明けたらいよいよスターウォッチングの季節ですね。7月30日には「みずがめ座δ（デルタ）流星群」がピークを迎えると予想されています。ペルセウス座流星群ほどたくさんの流れ星が見られるわけではありませんが、みずがめ座が空に昇ってくる午後11時以降が見ごろです。土星や木星も空で目立っていますので、海や山へお出かけの際は夜空にも注目してみてください！